キャンパス省エネ研究会事業 （札幌市、江別市、当別町）	札幌市内・近郊の7私大の省エネグループ活動

取組の概要

【参加メンバー】

- 学校法人札幌大学
- 北翔大学
- 学校法人北星学園
- 学校法人北海学園
- 北海道医療大学
- 北海道科学大学
- 学校法人酪農学園

運用改善等を実施し省エネ効果を計測
（実施：平成２２年度）

☆各校では、不要な照明の消灯の徹底、ボイラー運転時間の見直し、自販機の夜間停止などの取り組みを実践

☆平成22年11月～平成23年1月までの計測で、参加校全体でエネルギー使用量　▲2.0%
エネ使用量を最大で８％程度削減した大学もあり

【キャンパス省エネ研究会事業】

■第１回：大学における省エネの意義／「見える化」取り組み事例／現状と課題について
■第２回：設備の運用改善の現状と更なる取り組みについて
■第３回：参加メンバーの取り組みについて
■第４回：活動のまとめ

個別の取組例：

【ソフト面の取組】

- シール貼付で省エネを呼びかけ
- デマンド監視装置を導入し最大電力を低減
- 省エネパトロールの実施
  学内の環境マネジメント推進委員（教員、職員）及び省エネに強い関心を持つボランティア学生による省エネWGを組織し、校内を１日２回（各３０分程度）、無駄な照明の消灯等を行う省エネパトロールを実施

省エネパトロールの実施

【運転時間等の見直し】

- ボイラーの運転時間の短縮、教室の暖房温度設定の調整
  中央監視室の空調コントロール設備により、室温を確認しながらボイラーの台数制御運転及び、各棟温水循環ポンプの発停制御を効率的に実施
- 自動販売機へのタイマー設置

【設備改修・導入】

- 熱の再利用
  近接建物の地下機械室内ボイラー環水槽から放出されている熱をダクトで引っ張り、外部の喫煙室内ベンチ下から排気できるよう試験的に設備
- 図書館棟蛍光管リニューアル工事